

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公表番号】特表2020-523849(P2020-523849A)
【公表日】令和2年8月6日(2020.8.6)
【年通号数】公開・登録公報2020-031
【出願番号】特願2019-568294(P2019-568294)
【国際特許分類】

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 W 24/10 (2009.01)

【F I】

H 0 4 L 27/26 1 1 4

H 0 4 L 27/26 2 0 0

H 0 4 W 24/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月1日(2021.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信における使用のための方法であって、

ユーザ機器(UE)において、基本シーケンスおよび前記基本シーケンスの逆順シーケンスに基づいてアップリンク基準信号(RS)シーケンスデザインを生成するステップと、

前記UEから基地局へ、前記アップリンクRSシーケンスデザインに基づいてアップリンク基準信号を送信するステップと

を含む、方法。

【請求項2】

前記UEにおいて、前記基本シーケンスを選択するステップ

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記アップリンクRSシーケンスデザインを生成するステップが、前記基本シーケンスを、前記基本シーケンスの前記逆順シーケンスとペアリングするステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記基本シーケンスが、第1の長さ12のシーケンスであり、前記基本シーケンスの前記逆順シーケンスが、第2の長さ12のシーケンスであり、

前記アップリンクRSシーケンスデザインが、前記第1の長さ12のシーケンスおよび前記第2の長さ12のシーケンスを前記UEのメモリに記憶されたテーブルから選択することによって生成される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ワイヤレス通信における使用のためのユーザ機器(UE)であって、

送信機と、

命令を記憶するように構成されたメモリと、

前記送信機および前記メモリと通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサとを備え、前記少なくとも1つのプロセッサが、

前記UEにおいて、基本シーケンスおよび前記基本シーケンスの逆順シーケンスに基づいてアップリンク基準信号(RS)シーケンスデザインを生成する命令と、

前記送信機を介して、前記アップリンクRSシーケンスデザインに基づいてアップリンク基準信号を送信する命令と
を実行するように構成される、UE。

【請求項6】

前記少なくとも1つのプロセッサが、

前記UEにおいて、前記基本シーケンスを選択する命令
を実行するようにさらに構成される、請求項5に記載のUE。

【請求項7】

前記アップリンクRSシーケンスデザインを生成することが、前記基本シーケンスを、前記基本シーケンスの前記逆順シーケンスとペアリングすることを含む、請求項5に記載のUE。

【請求項8】

ワイヤレス通信における使用のための方法であって、

ユーザ機器(UE)において、基本シーケンスおよび前記基本シーケンスの複素共役シーケンスに基づいてアップリンク基準信号(RS)シーケンスデザインを生成するステップと、

前記UEから基地局へ、前記アップリンクRSシーケンスデザインに基づいてアップリンク基準信号を送信するステップと
を含む、方法。

【請求項9】

前記UEにおいて、前記基本シーケンスを選択するステップ
をさらに含む、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記アップリンクRSシーケンスデザインを生成するステップが、前記基本シーケンスを、前記基本シーケンスの前記複素共役シーケンスとペアリングするステップを含む、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

前記基本シーケンスが、第1の長さ12のシーケンスであり、前記基本シーケンスの前記複素共役シーケンスが、第2の長さ12のシーケンスであり、

前記アップリンクRSシーケンスデザインが、前記第1の長さ12のシーケンスおよび前記第2の長さ12のシーケンスを前記UEのメモリに記憶されたテーブルから選択することによって生成される、請求項8に記載の方法。

【請求項12】

ワイヤレス通信における使用のためのユーザ機器(UE)であって、

送信機と、

命令を記憶するように構成されたメモリと、

前記送信機および前記メモリと通信可能に結合された少なくとも1つのプロセッサとを
備え、前記少なくとも1つのプロセッサが、

前記UEにおいて、基本シーケンスおよび前記基本シーケンスの複素共役シーケンスに基づいてアップリンク基準信号(RS)シーケンスデザインを生成する命令と、

前記UEから基地局へ、前記アップリンクRSシーケンスデザインに基づいてアップリンク基準信号を送信する命令と
を実行するように構成される、UE。

【請求項13】

前記少なくとも1つのプロセッサが、

前記UEにおいて、前記基本シーケンスを選択する命令
を実行するようにさらに構成される、請求項12に記載のUE。

【請求項14】

前記アップリンクRSシーケンスデザインを生成する前記命令が、前記基本シーケンスを

、前記基本シーケンスの前記複素共役シーケンスとペアリングする命令をさらに含む、請求項12に記載のUE。

【請求項15】

前記基本シーケンスおよび前記基本シーケンスの前記複素共役シーケンスの各々が、同じピーク対平均電力比(PAPR)を有する、請求項12に記載のUE。